

平成26年3月期 第3四半期決算短信 [米国基準] (連結)



平成26年1月30日
上場取引所 東名

上場会社名 富士フイルムホールディングス株式会社

コード番号 4901 URL <http://www.fujifilmholdings.com/>

代表者 代表取締役社長 中嶋 成博

問合せ先責任者 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室長 岡田 淳二 TEL (03)6271-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税金等調整前 四半期純利益		当社株主帰属 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,774,388	10.1	99,628	52.4	114,186	81.7	62,493	116.6
25年3月期第3四半期	1,611,172	△ 0.5	65,378	△ 23.6	62,829	8.9	28,848	21.7

(注) 四半期包括利益 26年3月期第3四半期 187,887 百万円 (104.7%) 25年3月期第3四半期 91,782 百万円 (- %)

	1株当たり当社株主 帰属四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当社株主 帰属四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	129 68	129 35
25年3月期第3四半期	59 89	57 63

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,241,265	2,197,324	2,027,583	62.6
25年3月期	3,059,596	2,024,786	1,868,870	61.1

(注) 資本合計(純資産)は、P.8の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	20 00	-	20 00	40 00
26年3月期	-	20 00	-		
26年3月期(予想)				30 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税金等調整前 当期純利益		当社株主帰属 当期純利益		1株当たり当社 株主帰属 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400,000	8.4	140,000	22.7	155,000	30.0	80,000	47.4	166 01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 無

② ①以外の変更： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	514,625,728 株	25年3月期	514,625,728 株
26年3月期3Q	32,653,110 株	25年3月期	32,766,340 株
26年3月期3Q	481,895,863 株	25年3月期3Q	481,708,443 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.6「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
	(1) 経営成績に関する説明	P. 2
	(2) 財政状態に関する説明	P. 5
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 6
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 6
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 6
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 6
3.	継続企業の前提に関する重要事象等	P. 6
4.	四半期連結財務諸表	P. 7
	(1) 四半期連結貸借対照表	P. 7
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書	P. 9
	(四半期連結損益計算書)	P. 9
	【第3四半期連結累計期間】	P. 9
	【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 10
	(四半期連結包括利益計算書)	P. 11
	【第3四半期連結累計期間】	P. 11
	【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 11
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
	(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
	(セグメント情報等)	P. 13
	1) 第3四半期連結累計期間	P. 13
	2) 第3四半期連結会計期間(3ヶ月)	P. 15
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	平成 26 年 3 月期 第 3 四半期累計		平成 25 年 3 月期 第 3 四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	41.3%	7,322	45.0%	7,256	66	0.9%
海外売上高	58.7%	10,422	55.0%	8,856	1,566	17.7%
売上高	100.0%	17,744	100.0%	16,112	1,632	10.1%
営業利益	5.6%	996	4.1%	654	342	52.4%
営業外収益及び費用	0.8%	146	△0.2%	△26	172	-
税金等調整前四半期純利益	6.4%	1,142	3.9%	628	514	81.7%
当社株主帰属四半期純利益	3.5%	625	1.8%	288	337	116.6%
為替レート (円/米\$)		99		80	19	
為替レート (円/Euro)		132		102	30	

平成 26 年 3 月期第 3 四半期累計期間(平成 25 年 4 月 1 日～12 月 31 日)の世界経済を概観すると、全体として緩やかな回復が継続しています。米国では量的緩和縮小に伴う金利上昇が景気抑制に作用する可能性があるものの、個人消費の回復傾向が持続し、内需の底堅さを受け、企業部門も回復基調が強まり、成長ペースは徐々に加速しています。欧州では失業率の高止まりが続く中でも、個人消費は緩やかな回復傾向を示しています。アジアでは、中国経済の成長減速が特に韓国や台湾の中国向け輸出にマイナスの影響を与えましたが、ASEAN 諸国は総じて堅調な成長を維持しています。日本においては、大型補正予算の編成や日銀の大胆な金融緩和を受けた円安・株高の進行などにより、景気拡大が継続しています。

当社グループは引き続き、今期が最終年の中期経営計画「VISION80」にて掲げた通り、成長性が高く当社グループの技術力を存分に発揮できる「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」の事業分野と、成長が続く新興国を中心とするグローバル展開に経営資源を集中投入し、スピードとダイナミズムをもって事業展開に取り組んでおり、売上、市場シェアの拡大を確実に達成しております。

当社グループの平成 26 年 3 月期第 3 四半期累計期間における連結売上高は、1 兆 7,744 億円(前年同期比 10.1%増)となりました。コンパクトデジタルカメラの需要減少に伴いデジタルカメラの販売は厳しい状況であったものの、メディカルシステム事業、グラフィックシステム事業、ドキュメント事業などの売上が好調に推移したことや、為替の円安が寄与した結果、前年同期比で 1,632 億円の増収となりました。

営業利益は、売上高の増加に加え、為替の円安効果などにより、996 億円(前年同期比 52.4%増)となりました。加えて、為替差損益が改善したことなどにより、税金等調整前四半期純利益は 1,142 億円(前年同期比 81.7%増)、当社株主帰属四半期純利益は 625 億円(前年同期比 116.6%増)と大幅に増加しました。

当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで 99 円、対ユーロで 132 円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	平成26年3月期 第3四半期累計	平成25年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	2,781	2,594	187	7.2%
インフォメーションソリューション	6,711	6,166	545	8.8%
ドキュメントソリューション	8,252	7,352	900	12.2%
連結合計	17,744	16,112	1,632	10.1%

【事業セグメント別の営業利益（△損失）】

(単位：億円)

セグメント	平成26年3月期 第3四半期累計	平成25年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	△15	△39	24	-
インフォメーションソリューション	535	424	111	26.2%
ドキュメントソリューション	709	524	185	35.3%
全社費用及び セグメント間取引消去	△233	△255	22	-
連結合計	996	654	342	52.4%

「イメージングソリューション部門」

イメージングソリューション部門の連結売上高は、スマートフォン用カメラモジュールの拡販が全体を牽引したことなどにより、2,780億円（前年同期比7.2%増）となりました。

当部門の営業損失は、フォトイメージング事業におけるインスタントカメラの好調や原価低減などにより減少し、15億円になりました。

フォトイメージング事業では、平成25年9月に発売した新製品「『チェキ』instax mini90 ネオクラシック」を始めとしたインスタントカメラの販売が好調であったことに加え、「Year Album」などの付加価値プリントビジネスの拡大および為替の円安などにより、売上が増加しました。

平成25年6月から事業統合した光学・電子映像事業では、コンパクトデジタルカメラの売上が減少したものの、スマートフォン用カメラモジュールなどの光学デバイス分野の販売が好調だったことにより、売上が増加しました。

電子映像分野では、スマートフォンの急激な普及によるコンパクトデジタルカメラの需要減少などの影響を受けて売上が減少しましたが、平成25年11月に発売したレンズ交換式プレミアムカメラ「FUJIFILM X-E2」やプレミアムコンパクトデジタルカメラ「FUJIFILM X100S」などの販売が好調に推移しました。今後も独自技術を活かした高級機種「Xシリーズ」やレンズ交換式システム「XFレンズシリーズ」のラインアップを拡充し、レンズ交換式カメラ市場を中心に、これらの販売を強化していきます。

光学デバイス分野では、スマートフォン用カメラモジュールの販売が大幅に増加したことに加え、テレビカメラ用レンズなどの販売も好調に推移したことなどにより売上が大幅に増加しました。

「インフォメーションソリューション部門」

インフォメーションソリューション部門の連結売上高は、メディカルシステム事業やグラフィックシステム事業が好調に推移したことなどにより、6,712億円（前年同期比8.8%増）となりました。

当部門の営業利益は、メディカルシステム事業が全般にわたって好調を維持したことなどにより535億円（前年同期比26.2%増）となりました。

メディカルシステム事業では、医用画像情報システム(PACS)や内視鏡をはじめとして事業全体で販売が好調に推移したことや、為替の円安などにより、売上が大幅に増加しました。

医療機器分野では、低価格・小型デジタルX線画像診断装置「FCR PRIMA」シリーズの販売が新興国

などの海外を中心に、DR方式・カセット型デジタルX線画像診断装置「CALNEO」シリーズの販売が国内を中心に堅調に推移しました。

内視鏡分野では、経鼻内視鏡の新製品の販売が国内を中心に伸びたことにより、売上が増加しました。また新世代内視鏡システム「LASEREO」などの販売も堅調に推移しています。

超音波診断装置分野では、独自の画像処理技術で、鮮明・高解像度な画質を実現したハイエンドモデル「X-Porte」を、欧州・豪州では平成25年9月より、国内および米国でも平成25年11月より販売を開始しました。

医療IT分野では、医療情報統合による診療支援のため、医用画像情報システム(PACS)を中心に診療分野での事業拡大を進めており、国内外で売上が大幅に増加しました。当社グループのPACS「SYNAPSE」は、国内で引き続きトップシェアを維持しています。

医薬品事業では、富山化学工業株式会社のβ-ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤「ゾシン」及びキノロン系経口抗菌剤「ジェニナック」の販売が好調だったこと、富士フイルムファーマ株式会社で取り扱っているバイエル薬品株式会社の先発薬の販売が順調に伸びたことなどにより売上が増加しました。

また、平成26年春頃には世界トップレベルのがん研究・治療施設であるMDアンダーソンがんセンターにて米国での臨床試験の実施を予定するなど、着実にパイプラインの開発を推進しています。

ライフサイエンス事業では、新・美白スキンケアシリーズの「アスタリフトホワイト」の販売が堅調に推移しました。また、平成25年9月に大人ニキビケアシリーズの「ルナメア アクネケア」を発売し、20~30代の女性をターゲットにしたスキンケアブランド「ルナメア」のラインアップ強化を図りました。

グラフィックシステム事業では、CTPプレートの販売数量が堅調に推移したことに加え、為替の円安効果などもあり、売上が大幅に増加しました。また、平成25年11月に、独ハイデルベルグ社とデジタル印刷市場のインクジェットプリンティング分野において業務提携する基本合意を締結しました。今後も、主力であるCTPプレートのシェア拡大に加え、デジタルプリンティング機器の拡販により、売上拡大を図ります。

フラットパネルディスプレイ材料事業では、「WVフィルム」はIT機器の需要低迷の影響を受けたことにより売上が減少したものの、北米や中国でテレビの販売が好調だったことなどにより、「VA用フィルム」や「IPS用フィルム」の売上は堅調に推移しています。今後は需要が急拡大するタブレットPCやスマートフォン向けを中心にフィルムの薄膜化による製品ラインアップの拡充を図ります。

産業機材事業では、工業用X線フィルムの販売が好調に推移したことに加え、平成25年3月期に出荷を開始したタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」や、太陽電池用バックシートの販売も堅調に推移したことなどにより、売上が増加しました。今後も成長が見込まれるタッチパネル分野や、環境エネルギー分野での売上拡大を目指します。

電子材料事業では、CMPスラリーやイメージセンサー用カラーモザイクなどの先端品をはじめ、韓国・台湾向けの準先端品の売上が大幅に増加しました。

記録メディア事業では、「BaFe(バリウムフェライト)磁性体」を採用した「FUJIFILMLTO Ultrium 6 データカートリッジ」の販売が好調に推移したことや、為替の円安などにより、売上が増加しました。今後も独自の技術により磁気テープの高容量化を進め、データアーカイブ分野での売上拡大を目指していきます。

「ドキュメント ソリューション部門」

ドキュメントソリューション部門の連結売上高は、国内、アジア・オセアニア、米国ゼロックス社向け輸出の全領域での売上増および為替の円安効果などにより、8,252億円(前年同期比12.2%増)となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加え、製造原価改善および経費の効率的費消などにより、709億円(前年同期比35.3%増)となりました。

オフィスプロダクト事業は、国内においては、昨年度一時的な販売増があった影響でモノクロ複合

機の販売は減少しましたが、平成25年11月に発売した新商品「ApeosPort-Vシリーズ」が好調に推移し、カラー複合機の販売台数は対前年で増加しました。アジア・オセアニア地域においては、モノクロ複合機、カラー複合機ともに販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向け輸出においては、カラー複合機の販売台数が増加しました。

オフィスプリンター事業は、国内においては、ほぼ前年並みの販売台数となりました。アジア・オセアニア地域においては、カラー機が好調に推移し、販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向け輸出においては、カラー機の販売台数が増加した一方で、モノクロ機は減少しました。

プロダクションサービス事業は、国内においては、モノクロプロダクションプリンター、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売台数が対前年で増加したものの、基幹業務向け中・小型プリンターの販売台数は減少となりました。アジア・オセアニア地域においては、「iGen」シリーズをはじめとするカラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が増加し、トータルでも販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向け輸出においても、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムを中心に販売台数が増加しました。

グローバルサービス事業は、国内においては、マネージド・プリント・サービス(MPS)ビジネスが伸長し対前年で増収となりました。また、アジア・オセアニア地域においても大きく成長しました。

なお、新たな海外生産拠点として平成25年11月にベトナムで「富士ゼロックスハイフォン」の稼働を開始しました。この工場では、デジタルカラー複合機、小型LEDプリンターなどの生産を担い、グローバル市場の需要拡大への対応と、全世界に向けた商品提供を実施します。

(2) 財政状態に関する説明

平成26年3月期第3四半期末は、現金及び現金同等物の増加や、為替の円安影響などにより、前期末(平成25年3月31日)に比べ、資産合計が1,817億円増の3兆2,413億円(前期末比5.9%増)となりました。社債及び短期借入金が増加したことなどにより、負債は91億円増の1兆439億円(前期末比0.9%増)となりました。株主資本は1,587億円増の2兆276億円(前期末比8.5%増)となりました。この結果、流動比率は前期末に比べ16.3ポイント増の302.1%、負債比率は3.9ポイント減の51.5%、株主資本比率は1.5ポイント増の62.6%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	平成26年3月期 第3四半期累計	平成25年3月期 第3四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,872	1,190	682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△944	△1,251	307
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53	1,907	△1,961

平成26年3月期第3四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益の増加などにより、1,872億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資に伴う有形固定資産の購入などにより、944億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、928億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期債務の返済などの結果、53億円の支出となりました。

現金及び現金同等物の平成26年3月期第3四半期末残高は、前期末(平成25年3月31日)に比べ1,103億円増加し、5,557億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
(平成26年3月期 通期連結業績予想値の修正)

平成26年3月期の通期連結業績予想については、9ヵ月累計の遂行状況に鑑み、売上高、税金等調整前当期純利益、当社株主帰属当期純利益および1株当たり当社株主帰属当期純利益を下記の通り上方修正いたします。

	売上高	営業利益	税金等調整前 当期純利益	当社株主帰属 当期純利益	1株当たり 当社株主帰属 当期純利益
前回発表予想(A) (平成25年10月30日発表)	百万円 2,350,000	百万円 140,000	百万円 140,000	百万円 70,000	円 銭 145.27
今回修正予想(B)	2,400,000	140,000	155,000	80,000	166.01
増減額(B-A)	50,000	0	15,000	10,000	20.74
増減率(%)	2.1	0.0	10.7	14.3	14.3
(参考)前期実績 (平成25年3月期)	2,214,696	114,116	119,186	54,266	112.65

また、第4四半期の為替レートは、対米ドル円為替レートを103円、対ユーロ円為替レートを140円で想定しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結会計期末 平成25年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成25年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]				
流動資産				
現金及び現金同等物		555,680	445,394	110,286
有価証券		1,000	3,653	△ 2,653
受取債権				
営業債権及びリース債権		587,348	576,109	11,239
関連会社等に対する債権		31,662	33,709	△ 2,047
貸倒引当金		△ 23,172	△ 20,943	△ 2,229
		595,838	588,875	6,963
棚卸資産		427,728	399,929	27,799
前払費用及びその他の流動資産		154,017	123,436	30,581
流動資産 合計		1,734,263	1,561,287	172,976
投資及び長期債権				
関連会社等に対する投資及び貸付金		41,659	40,866	793
投資有価証券		156,094	134,620	21,474
長期リース債権及びその他の長期債権		151,902	156,165	△ 4,263
貸倒引当金		△ 3,434	△ 9,588	6,154
投資及び長期債権 合計		346,221	322,063	24,158
有形固定資産				
土地		93,739	92,539	1,200
建物及び構築物		711,887	684,417	27,470
機械装置及びその他の有形固定資産		1,705,409	1,638,122	67,287
建設仮勘定		25,119	27,887	△ 2,768
		2,536,154	2,442,965	93,189
減価償却累計額		△ 1,995,111	△ 1,896,833	△ 98,278
有形固定資産 合計		541,043	546,132	△ 5,089
その他の資産				
営業権		425,416	412,247	13,169
その他の無形固定資産		89,127	90,239	△ 1,112
その他		105,195	127,628	△ 22,433
その他の資産 合計		619,738	630,114	△ 10,376
資産 合計		3,241,265	3,059,596	181,669

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結会計期間末 平成25年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成25年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]				
流動負債				
社債及び短期借入金		63,928	40,680	23,248
支払債務				
営業債務		230,520	227,048	3,472
設備関係債務		12,772	20,760	△ 7,988
関連会社等に対する債務		2,436	3,235	△ 799
		245,728	251,043	△ 5,315
未払法人税等		16,688	12,850	3,838
未払費用		174,268	175,708	△ 1,440
その他の流動負債		73,450	66,083	7,367
流動負債 合計		574,062	546,364	27,698
固定負債				
社債及び長期借入金		315,780	317,592	△ 1,812
退職給付引当金		69,999	80,997	△ 10,998
預り保証金及びその他の固定負債		84,100	89,857	△ 5,757
固定負債 合計		469,879	488,446	△ 18,567
負債 合計		1,043,941	1,034,810	9,131
[純資産の部]				
株主資本				
資本金		40,363	40,363	-
普通株式				
発行可能株式総数 800,000,000株				
発行済株式総数 514,625,728株				
資本剰余金		75,349	75,226	123
利益剰余金		2,032,407	1,979,552	52,855
その他の包括利益(△損失)累積額		△ 18,848	△ 124,225	105,377
自己株式		△ 101,688	△ 102,046	358
株主資本 合計		2,027,583	1,868,870	158,713
非支配持分		169,741	155,916	13,825
純資産 合計		2,197,324	2,024,786	172,538
負債・純資産 合計		3,241,265	3,059,596	181,669

(注)その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	平成25年12月31日現在	平成25年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	43,912	27,059	16,853
為替換算調整額	32,286	△ 52,620	84,906
年金負債調整額	△ 95,730	△ 98,459	2,729
デリバティブ未実現損益	684	△ 205	889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間		平成25年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高		1,511,059		1,354,972		156,087	11.5
レンタル収入		263,329		256,200		7,129	2.8
		100.0	1,774,388	100.0	1,611,172	163,216	10.1
売上原価							
売上原価		986,662		876,928		109,734	12.5
レンタル原価		105,438		111,049		△ 5,611	△ 5.1
		61.5	1,092,100	61.3	987,977	104,123	10.5
売上総利益		38.5	682,288	38.7	623,195	59,093	9.5
営業費用							
販売費及び一般管理費		26.0	459,930	27.0	434,672	25,258	5.8
研究開発費		6.9	122,730	7.6	123,145	△ 415	△ 0.3
		32.9	582,660	34.6	557,817	24,843	4.5
営業利益		5.6	99,628	4.1	65,378	34,250	52.4
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金		4,952		3,733		1,219	
支払利息		△ 3,054		△ 2,920		△ 134	
為替差損益・純額		10,707		1,406		9,301	
投資有価証券評価損		△ 30		△ 5,453		5,423	
その他損益・純額		1,983		685		1,298	
		0.8	14,558	△ 0.2	△ 2,549	17,107	-
税金等調整前四半期純利益		6.4	114,186	3.9	62,829	51,357	81.7
法人税等		2.0	36,198	1.2	19,305	16,893	87.5
持分法による投資損益		△ 0.0	△ 442	△ 0.2	△ 2,951	2,509	-
四半期純利益		4.4	77,546	2.5	40,573	36,973	91.1
控除:非支配持分帰属損益		△ 0.9	△ 15,053	△ 0.7	△ 11,725	△ 3,328	-
当社株主帰属四半期純利益		3.5	62,493	1.8	28,848	33,645	116.6

【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結会計期間		平成25年3月期第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年10月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年10月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高		512,151		464,680	47,471	10.2	
レンタル収入		87,959		84,882	3,077	3.6	
		100.0	600,110	100.0	549,562	50,548	9.2
売上原価							
売上原価		329,350		301,207	28,143	9.3	
レンタル原価		35,303		38,787	△ 3,484	△ 9.0	
		60.8	364,653	61.9	339,994	24,659	7.3
売上総利益		39.2	235,457	38.1	209,568	25,889	12.4
営業費用							
販売費及び一般管理費		25.7	153,982	26.4	145,174	8,808	6.1
研究開発費		6.5	39,247	7.5	41,301	△ 2,054	△ 5.0
		32.2	193,229	33.9	186,475	6,754	3.6
営業利益		7.0	42,228	4.2	23,093	19,135	82.9
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金		1,818		1,411	407		
支払利息		△ 1,079		△ 1,067	△ 12		
為替差損益・純額		8,406		10,941	△ 2,535		
投資有価証券評価損		△ 2		△ 4,266	4,264		
その他損益・純額		295		△ 265	560		
		1.6	9,438	1.2	6,754	2,684	39.7
税金等調整前四半期純利益		8.6	51,666	5.4	29,847	21,819	73.1
法人税等		2.7	16,312	1.3	7,401	8,911	120.4
持分法による投資損益		0.2	1,184	0.1	665	519	78.0
四半期純利益		6.1	36,538	4.2	23,111	13,427	58.1
控除:非支配持分帰属損益		△ 0.9	△ 5,510	△ 0.9	△ 4,737	△ 773	-
当社株主帰属四半期純利益		5.2	31,028	3.3	18,374	12,654	68.9

(四半期連結包括利益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期	平成25年3月期第3四半期	増減 (△は減少)
		連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年12月31日	連結累計期間 自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日	
四半期純利益		77,546	40,573	36,973
その他の包括利益(△損失) — 税効果調整後				
有価証券未実現損益変動額		16,444	1,212	15,232
為替換算調整額		89,731	46,379	43,352
年金負債調整額		3,215	3,279	△ 64
デリバティブ未実現損益変動額		951	339	612
その他の包括利益(△損失)合計		110,341	51,209	59,132
四半期包括利益		187,887	91,782	96,105
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 20,017	△ 16,254	△ 3,763
当社株主帰属四半期包括利益		167,870	75,528	92,342

【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期	平成25年3月期第3四半期	増減 (△は減少)
		連結会計期間 自 平成25年10月 1日 至 平成25年12月31日	連結会計期間 自 平成24年10月 1日 至 平成24年12月31日	
四半期純利益		36,538	23,111	13,427
その他の包括利益(△損失) — 税効果調整後				
有価証券未実現損益変動額		3,656	9,262	△ 5,606
為替換算調整額		61,624	75,696	△ 14,072
年金負債調整額		817	1,107	△ 290
デリバティブ未実現損益変動額		358	215	143
その他の包括利益(△損失)合計		66,455	86,280	△ 19,825
四半期包括利益		102,993	109,391	△ 6,398
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 10,136	△ 11,423	1,287
当社株主帰属四半期包括利益		92,857	97,968	△ 5,111

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間	平成25年3月期第3四半期 連結累計期間	増減 (△は減少)
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日	自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		77,546	40,573	36,973
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		104,291	102,617	1,674
(2) 投資有価証券評価損		30	5,453	△ 5,423
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		5,481	3,731	1,750
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		24,449	38,525	△ 14,076
棚卸資産の増加		△ 89	△ 17,849	17,760
営業債務の減少		△ 12,326	△ 30,830	18,504
未払法人税等及びその他負債の減少		△ 8,389	△ 30,692	22,303
(5) その他		△ 3,828	7,432	△ 11,260
小計		109,619	78,387	31,232
営業活動によるキャッシュ・フロー		187,165	118,960	68,205
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△ 57,412	△ 66,914	9,502
2. ソフトウェアの購入		△ 16,584	△ 13,236	△ 3,348
3. 有価証券・投資有価証券等の売却・満期償還		9,639	10,777	△ 1,138
4. 有価証券・投資有価証券等の購入		△ 12,083	△ 1,248	△ 10,835
5. 関係会社投融資及びその他貸付金の増加		△ 3,800	△ 6,496	2,696
6. 事業買収に伴う支出 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)		—	△ 30,664	30,664
7. その他		△ 14,175	△ 17,301	3,126
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 94,415	△ 125,082	30,667
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		1,741	230,649	△ 228,908
2. 長期債務の返済額		△ 6,167	△ 16,214	10,047
3. 短期債務の増加・減少(△)(純額)		24,669	△ 1,180	25,849
4. 親会社による配当金支払額		△ 19,275	△ 18,064	△ 1,211
5. 非支配持分への配当金支払額		△ 6,264	△ 4,436	△ 1,828
6. 自己株式の取得(純額)		△ 17	△ 3	△ 14
7. その他		△ 13	△ 26	13
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 5,326	190,726	△ 196,052
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		22,862	8,151	14,711
V. 現金及び現金同等物純増加		110,286	192,755	△ 82,469
VI. 現金及び現金同等物期首残高		445,394	235,104	210,290
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高		555,680	427,859	127,821

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1) 第3四半期連結累計期間

① 事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間		平成25年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
イメージングソリューション :							
外部顧客に対するもの		15.7	278,033	16.1	259,393	18,640	7.2
セグメント間取引			1,830		988	842	-
計			279,863		260,381	19,482	7.5
インフォメーションソリューション :							
外部顧客に対するもの		37.8	671,189	38.3	616,628	54,561	8.8
セグメント間取引			1,009		945	64	-
計			672,198		617,573	54,625	8.8
ドキュメントソリューション :							
外部顧客に対するもの		46.5	825,166	45.6	735,151	90,015	12.2
セグメント間取引			6,995		7,897	△ 902	-
計			832,161		743,048	89,113	12.0
セグメント間取引消去			△ 9,834		△ 9,830	△ 4	-
連結 合計		100.0	1,774,388	100.0	1,611,172	163,216	10.1

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間		平成25年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
営業利益(△損失) :		%		%			%
イメージングソリューション		△ 0.5	△ 1,452	△ 1.5	△ 3,864	2,412	-
インフォメーションソリューション		8.0	53,496	6.9	42,396	11,100	26.2
ドキュメントソリューション		8.5	70,893	7.1	52,396	18,497	35.3
計			122,937		90,928	32,009	35.2
全社費用及びセグメント間取引消去			△ 23,309		△ 25,550	2,241	-
連結 合計		5.6	99,628	4.1	65,378	34,250	52.4

(注) 平成26年3月期第1四半期より、組織変更に伴い光学デバイスをインフォメーションソリューションからイメージングソリューションへ変更しております。この変更に伴い、前年同期実績を修正再表示しております。

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション : メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料

ドキュメントソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

②所在地別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間		平成25年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
日本							
外部顧客に対するもの		52.6	932,866	57.4	924,961	7,905	0.9
セグメント間取引			304,735		276,159	28,576	-
計			1,237,601		1,201,120	36,481	3.0
米州							
外部顧客に対するもの		16.2	286,581	15.1	242,934	43,647	18.0
セグメント間取引			31,872		24,838	7,034	-
計			318,453		267,772	50,681	18.9
欧州							
外部顧客に対するもの		9.5	169,246	9.3	149,777	19,469	13.0
セグメント間取引			14,352		11,659	2,693	-
計			183,598		161,436	22,162	13.7
アジア及びその他							
外部顧客に対するもの		21.7	385,695	18.2	293,500	92,195	31.4
セグメント間取引			261,532		201,737	59,795	-
計			647,227		495,237	151,990	30.7
セグメント間取引消去			△ 612,491		△ 514,393	△ 98,098	-
連結 合計		100.0	1,774,388	100.0	1,611,172	163,216	10.1

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間		平成25年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
営業利益(△損失) :		%		%			%
日本		4.2	52,042	3.1	37,827	14,215	37.6
米州		3.2	10,177	2.6	6,914	3,263	47.2
欧州		△ 1.2	△ 2,157	0.3	423	△ 2,580	-
アジア及びその他		6.4	41,249	3.7	18,555	22,694	122.3
セグメント間取引消去			△ 1,683		1,659	△ 3,342	-
連結 合計		5.6	99,628	4.1	65,378	34,250	52.4

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結累計期間		平成25年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		41.3	732,240	45.0	725,542	6,698	0.9
海外							
米州		18.5	328,355	18.0	289,460	38,895	13.4
欧州		12.0	213,888	11.5	186,041	27,847	15.0
アジア及びその他		28.2	499,905	25.5	410,129	89,776	21.9
計		58.7	1,042,148	55.0	885,630	156,518	17.7
連結 合計		100.0	1,774,388	100.0	1,611,172	163,216	10.1

(注)【海外売上高(仕向地ベース)】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第3四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結会計期間		平成25年3月期第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年10月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年10月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
イメージングソリューション :		16.9	101,662	16.9	92,677	8,985	9.7
インフォメーションソリューション :		37.2	223,273	38.5	211,871	11,402	5.4
ドキュメントソリューション :		45.9	275,175	44.6	245,014	30,161	12.3
連結 合計		100.0	600,110	100.0	549,562	50,548	9.2

(注)各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション : メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料

ドキュメントソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第3四半期 連結会計期間		平成25年3月期第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年10月 1日 至 平成25年12月31日		自 平成24年10月 1日 至 平成24年12月31日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		40.5	242,789	44.5	244,101	△ 1,312	△ 0.5
海外							
米州		19.4	116,532	17.8	97,490	19,042	19.5
欧州		12.3	73,887	11.8	65,572	8,315	12.7
アジア及びその他		27.8	166,902	25.9	142,399	24,503	17.2
計		59.5	357,321	55.5	305,461	51,860	17.0
連結 合計		100.0	600,110	100.0	549,562	50,548	9.2

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。